

夏休みの自由研究にもまだ間に合う!

夏のイベント情報

9月
21日(日)
まで

特別展示

「ジャーナリスト楚人冠ってどんな人？」

楚人冠とは何者なのか?どのように生きたのか?何がすごいのか?さまざまな疑問を解消できる展示です。

所 杉村楚人冠記念館 ☎04-7187-1131

8月
31日(日)
まで

鳥の科学作品展

令和6年の市内小・中学生の夏休みの自由研究のうち、鳥をテーマにした科学作品を展示します。自由研究の参考になるだけでなく、子どもならではの発想があり大人も楽しめます。



10月
26日(日)
まで

企画展「文人たちの文字について

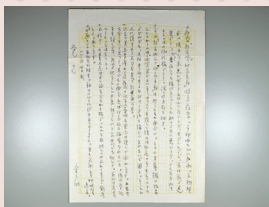
AIちゃんに聞いてみた」

あびこ電子図書館に公開されている市にゆかりがある文人たちのデジタル郷土資料の現物を展示し、AIを使って解説します。

所 白樺文学館 ☎04-7185-2192



▲市HP



▲専用の原稿用紙に書かれた夏目漱石の手紙

11月
24日(休)
まで

とりホネ展

博物館がこれまでに収集・作成した標本と3Dデータで、鳥の体に変化してきた歴史と骨の機能美を紹介します。



開館時間 9時～16時30分(入館16時まで※月休館(祝の場合は翌平日))

入館料 300円(高校・大学生200円、中学生以下無料)

開館時間 9時30分～16時30分(入館16時まで)※月休館(祝の場合は翌平日)

入館料 300円(高校・大学生200円、中学生以下無料)

所 鳥の博物館 ☎04-7185-2212

手賀沼親水広場じゃぶじゃぶ池

日 ①8月31日(日)まで※25日(月)・26日(火)を除く ②9月1日(月)～23日(祝)の(土)(日)(祝)

時間 10時～16時

費 無料

※悪天候や水が濁った場合などは利用不可

利用上の注意 ○熱中症警戒アラートや光化学スモッグ注意報などが発令された場合は利用しない

○子どもから目を離さない(岩場付近は特に注意) ○泳いだり顔をつけたりしない ○ごみは持ち帰る ○ペットは禁止

所 手賀沼課 ☎04-7185-1484(月～金)、水の館 ☎04-7184-0555(土)(日)(祝)



▲市HP

水の館プラネタリウム

◎新番組がスタート

日 10月13日(祝)までの(土)(日)(祝)

開始時間※上映約20分	内容
10時、13時、15時	テーマ番組「星空クイズ2」
11時、14時、16時	星空解説「今夜、なにがみえるかな」

◎夏休み期間

日 8月29日(金)までの(月)～(金)※(水)を除く

開始時間※上映約20分	内容
14時	星空解説「今夜、なにがみえるかな」
15時	テーマ番組「星空クイズ2」

定 各回先着50人※小学生以下は保護者同伴

費 100円(中学生以下無料)

券 上映の60分～10分前に水の館3階手賀沼課

所 水の館 ☎04-7184-0555

図書館員が選ぶこの一冊 No.88

『八月の銀の雪』 新潮社

伊与原 新/著

8月に入り、就職活動がうまくいかず苦しむ学生・堀川は、行きつけのコンビニで外国人の女店員にも奇立っていた。ある日、探し物をきっかけに彼女の意外な一面を知ると同時に、生活しているだけでは分かるはずもない地球の秘密を知ることになる。



表題作をはじめ、子育てに迫られるシングルマザー、定年を前に退職した原発関連の職員などが描かれている短編集。いずれも実在する地名が登場し親しみが湧く。著者の作品は自然界を題材にしたものが多く、本作は思いがけない出会いによって救われ、人生の希望を見いだすきっかけをくれる。



消費生活センターだより 153回

分電盤の点検商法に気を付けて!

事例 「分電盤の点検に行く」と突然業者から電話があり、来てもらったところ「古いので、すぐ交換しなければ漏電して火事になる」と言われた。不安になり、16万円の交換工事の契約を結んで前金を支払ったが、後ほど落ち着いて書面を見ると、契約している業者とは別の業者であった。その場で高額な契約を結んでしまったことを後悔している。

4年に1回の電力会社による法定点検の場合は、必ず事前に通知が届き、調査員証を身に着けた調査員が来ます。点検後にその場で契約を迫ることはありません。訪問販売や電話勧誘販売に該当する場合、期間内であればクーリングオフ制度が適用されます。ご相談ください。

相談受付 消費生活センター(アビイクオーレ2階(イトーヨーカドー我孫子南口店)) ☎04-7185-0999(月～金)10時～17時30分)

まち活ライターの

「あびこ」みつけ

第15回

所 市民活動ステーション ☎04-7165-4370

Liberty Library

Liberty Library(リバウブ)は、湖北台近隣センター「図書コーナー」の管理・運営を通じて「親子が安心できる居場所」づくりを目指す市民活動団体です。メンバーはみんな湖北地区在住で、小学校で読み聞かせを行うママたちや、本が大好きな人たちです。

「図書コーナー」はどなたでも楽しむことができます。一定のルールは掲示していて、それさえ守ってもらえればOK。声に出して読むこともできます。

子どもを中心に、本を通じて湖北のまちの活性化に貢献しているリバウブ。現在も居場所づくりの実現に向けて奮闘中です。

まち活ライター Hamatomo